

# 【ファーストステップFX】

## Part1 一流トレーダーへの 道を進む為に

### 第8章

### 終わりの始まり

株式会社チャートマスター

## ❖はじめに

### 【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリック出来ます。出来ない場合は最新の AdobeReader をダウンロードして下さい。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

### 【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等する事を禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものである為、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部を如何なる手段においても複製、転載、流用、転売等する事を禁じます。

著作権等違反の行為を行なった時、その他不法行為に該当する行為を行なった時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行なう等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行なう場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行なう権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わない事をご了承願います。

このレポートを利用する事により生じた如何なる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わない事をご了承願います。

## 【ファーストステップFX】Part1第8章終わりの始まり

### 目次

※目次の見出しをクリックすると、その見出しのページに移動します。

❖ 第8章：(1) ——感情との戦い——	4
❖ 第8章：(2) ——進化する事——	6
❖ 第8章：(3) ——夢を忘れない事——	8
❖ 第8章：(4) ——終わりの始まり——	9

## ❖ 第8章：(1) ——感情との戦い——

長い間、お疲れ様でした。長い話もそろそろ終着地点が見えて来た所です。

さて、ここまで第1章から第7章までと流れて来ましたが、ここで今一度それらの章を見直ししてみてください。実際にトレーダーとして活動し始めた時、どこかのタイミングで壁にぶち当たる時が来るかも知れません。

そんな時、この第1章から第7章を見直してみる事で、今自分に欠けている事、忘れてしまっている事を気付く事が出来るかと思えます。そもそもトレードとは、「自分との戦い」です。

目の前のポジションが利益になったり損失になったりと、ふらりふらふらと自分のお金が増減して行きます。このお金の推移に対して、感情が揺らいでしまうのが人間です。お金が増える、減るといった事は、悲しいかな、人間の感情に強く影響を及ぼしてしまうのです。

特に負けが込んでくる時期が一番辛い時期になると思います。幾らトレードしても連敗してしまう時期。そういう時、人は何を思うか分かりますか？

何と、**自分が使っているトレーディングシステムを疑ってしまう**のです。場合によっては、そのシステム自体を破棄する事でしょう。けれど待って下さい。そもそも、システムトレードとはどういうものだったのでしょうか？投資とは、どうなれば良かったのでしょうか？

それは、最終的に口座残高が増えていればそれでOKではありませんでしたか？投資をしていると必ずいつかどこかで負ける時が来ます。そもそも投資とは先ず負けている状態から始まります。スプレッドなんかはその典型的な例ですよ。

その、負けからスタートする、初めから不利な状態でスタートする状態から、我々は利益を出して行かなければいけないのです。世の中に完璧な事等、一つもないように、相場においても全勝するという事は幻想でしかありません。負ける時は必ず来るのです。

## 【ファーストステップFX】Part1第8章終わりの始まり

そういうものが必ず来るんだ…、という事を、頭の中にしっかりと入れておく必要があります。初めから負けている、負ける時が来る…、という事をしっかりと許容する。冷静に、一時の感情に流されないように、しっかり自分を律して行って貰いたいと思います。

[▲目次へ戻る▲](#)

## ❖第8章：(2) ——進化する事——

人間とは、間違える生き物です。システムトレードを続けていると、必ず連敗、それも相当数の連敗をしてしまう時が来ます。

そうやって来た時、人はそのシステムに疑問を持ち始めます。本当にこのシステムを続けていて良いのだろうか…、と。勿論、基本的にはそれがトータルで儲かると分かっているのなら、それをひたすら繰り返す必要があります。

けれど、そのシステムを検証して行くうちに、もうちょっとこうしたら良いんじゃないか…、と気付く瞬間があると思います。そもそも永久に機能し続けるシステムは、この世の中には存在しません。

**完璧な人間がないのと同じ**です。

そのシステムがある時期に連敗する事は、当たり前のように起きます。けれど、そのシステムを改善した方が、より良くなりそうだと思うたらどうしますか？トレーディングシステムを改良しますよね？

人間とは進化する生き物でもあります。ですから、そんな人間が作るシステムも、より良くして行く事が出来ます。例えば、トレンドラインを使って見ると面白そうだ…、とか、MACDがこうなったらこういう傾向が多いよな…、とかですね。

ただし、この場合の進化とは、より複雑にしる…、と言っているのではありません。より自分にとってやり易い、分かり易い流れを考えて行きましょう…、と言う事です。

「聖杯」とよく呼ばれる「完璧なトレード方法」は存在しません。これがあれば絶対勝てるといった、そんなものは存在しないのです。

しかし、様々な分野で、より楽に利益を上げる為にどうしたら良いか…、と考え、実際に改善し、良くなって来ているのは、長い人類の歴史の中で証明されている事です。

## 【ファーストステップFX】Part1第8章終わりの始まり

以前よりも、もっとずっと自分達の環境は楽になりました。より良く過ごして行けるようになりました。トレードにおける、より良くとの基準は「楽に、より多く儲ける事」です。

苦勞してはいけないのです。

ですから我々もその歴史に乗っ取って、常に、より楽に、より多く儲けられるようにするには、どうしたら良いか？これを常に意識し、進化して行く必要があります。

その考え方が一過性の利益ではなく、永続的に相場で利益を上げて行く。その、最も良い考え方なのではないかと思っています。

[▲目次へ戻る▲](#)

## ❖第8章：(3) ——夢を忘れない事——

【あなたに出来る事、あるいは出来るかと夢見ている事があれば、今すぐ始めなさい。向こう見ずは天才であり、力であり、魔法です。さあ、今すぐ始めなさい。】

—ゲーテ—

ここで、今一度聞いてみようと思います。

### 【あなたは何故、FXを始められたのですか？】

ここまで何度も、FXを始めた理由を繰り返し思い出して貰った事には意味があります。

というのも、トレードを続けていると、いつの間にかこの夢自体を忘れてしまう時があります。実際に数多くの人達はその道を辿って行きました。

トレードをしている事がドキドキワクワクし、それ自体を楽しんでしまうのです。でも本当はそうじゃありませんよね？

本当は、やりたい事があってFXを始めたんですよね？だからみなさん、一旦、一生懸命、チャートと睨めっこする手を止めてください。そして、自分自身と向き合ってみてください。

トレードをする事が大切な事ではありません。  
大切なのは、自分の夢、やりたい事を叶える事なのです。

その為に、トレードをし、お金を稼ぎ、それを以って好きな事をする。だからトレードをしている筈です。自分にとって本当に大切な事は何でしょうか？今一度、考え直してみてください。

### 【あなたは何故、FXを始められたのですか？】

[▲目次へ戻る▲](#)



## ❖第8章：(4) ——終わりの始まり——

長々と書いてしまいましたが、如何だったでしょうか？

大工には大工になる為の道筋、サッカー選手にはサッカー選手になる為の道筋があります。そうであるならば、トレーダーにはトレーダーになる為の道筋があると思います。

トレーダーになる為には、相当な努力と、そしてほんの少しの運が必要なのだと思います。

それはそれは長い道のりです。もしかしたら努力を重ねた所で、叶わない事だってあるでしょう。この投資の世界は残念ながら、人が多大な時間と労力を掛けて来たものを平然と裏切って行きます。

1歩も前に進まない事だって当たり前のようにあります。

けれど、そこまでしても叶えたいもの、やりたい事があるから、人はトレーダーになりたいと思うのだと思います。トレーダーになるという事は、楽に金を稼ぐ事、これしかありません。

**「楽に稼ぐなんてイケナイ！汗水たらして時間を掛け、それでお金を貰うんだ！」**

確かにこの考え方はもっともです。労働による見返りの報酬であるお金は、これはこれで価値があります。けれどその考え方は残念ながら、時代と共に変わって行ってしまいました。

現代社会は、知識社会、知識経済と言っても過言ではありません。知る人が得をし、知らない人が損をする世界なのです。それが、この世界の現実なのです。

既にモノが余っている時代であり、私達はお金を、付加価値としての情報に支払っている世界なのです。

ですから、知識社会なんて嫌だ！、何とかしろ！、と声を荒げ、叫んだとしても、この時代のうねりを変える事は出来ません。

時代は常に変化し続けているのです。自分達が望む、望まざるに関わらず。


ならばそんな時代の中で、自分達は一体、何をすれば良いのでしょうか？もし損をしたくなければ、しっかりと勉強をし、賢く生きて行くしかありません。汗水垂らして懸命に生きるのではなく、脳をフル回転して賢明に生きて行く必要があるのです。

FXに必要な「知識」、「技術」、「マインド」を身に付けて行って下さい。  
このFXというツールを携えて、賢く、そして楽しく、皆様の夢を叶えて行きましょう。

それでは、改めまして、ようこそ、チャートマスターへ！！

[▲目次へ戻る▲](#)





**Part1 一流トレーダーへの道を進む為に  
第8章終わりの始まり  
株式会社チャートマスター**